

プログラム

12月17日(土)

- 12:00 受付開始 2号館1階ロビー
- 12:55～13:00 開会ごあいさつ 2号館 3階 M2304
大会長 松崎 くみ子 (跡見学園女子大学)
- 13:00～13:50 <教育セミナー I> 2号館 3階 M2304
「家族認知行動療法」
座長 赤澤 晃 (都立小児総合医療センター)
講師 中野 敬子 (跡見学園女子大学)
- 14:00～14:55 <教育講演> 2号館 1階ブロッサムホール
「関係ネットワークへの統合的アプローチ」
座長 中山 健夫 (京都大学大学院)
講演者 中釜 洋子 (東京大学大学院)
- 15:00～17:00 <シンポジウム I> 2号館 1階ブロッサムホール
「子どもの困難に気づくこと、具体的に対応すること」
座長 横田 雅史 (帝京平成大学)
神山 潤 (東京ベイ・浦安市川医療センター)
- ① 食物アレルギーへの対応の工夫
今井 孝成 (独立行政法人国立病院機構相模原病院小児科)
 - ② 運動の苦手な子どもへの対応の工夫
原 英喜 (國學院大學人間開発学部)
 - ③ 学習につまずく子どもへの対応と工夫
篁 倫子 (お茶の水女子大学大学院)
 - ④ 虐待に気づくことと対応の工夫
奥山 眞紀子 (国立成育医療研究センター)
 - ⑤ 子どもの気持ちに気づくことと子どもたちが教えてくれた関わりの工夫
副島 賢和 (品川区立清水台小学校昭和大学病院内さいかち学級)
- 18:00～19:30 懇親会 文京キャンパス 2号館 9階多目的ホール

12月18日(日)

8:30 受付開始 2号館 1階ロビー

9:15~10:50 <一般演題>ポスター発表 2号館 3階 M2301 M2302

第1会場 M2301 9:15~10:50

ポスターA 9:15~9:50

座長 吾郷 晋浩 (吉備国際大学大学院)

I-A-1 子どもは自分の問題をいかに物語るのか

—母親同室の心理療法の初回面接における玩具の使用から—

○吉沢 伸一 (ファミリーメンタルクリニックまつたに)

I-A-2 応用行動分析による発達障害児への支援について

○岩澤 直子 (NPO 法人相談と教育支援室<COES ルーム>)

宮岡 佳子 (跡見学園女子大学文学部)

I-A-3 昭和大学病院 小児医療センター 保育士の活動報告

○上林 史代 (昭和大学病院小児医療センター)

小森 琴世 (昭和大学病院小児医療センター)

河原 麻琴 (昭和大学病院小児医療センター)

ポスターB 9:50~10:15

座長 近喰 ふじ子 (東京家政大学)

I-B-1 被養育体験、アレキシサイミア傾向が青年期の自傷行為に与える影響
について

○星 真理子 (跡見学園女子大学大学院人文科学研究科)

宮岡 佳子 (跡見学園女子大学文学部)

I-B-2 共依存、抑うつにおける過去の養育体験の関連

○小崎 由香里 (新座市市役所 教育委員会)

ポスターC 10:15~10:50

座長 津田 彰 (久留米大学)

I-C-1 対人関係場面における子どものレジリエンス

—幼児における自己調整の発達—

○平井 美佳 (東京女学館大学)

I-C-2 母子の認知差と子どもの自尊感情 —臨床例からの検討—

○曾根 美恵 (青山心理発達相談室、青山学院大学)

田島 信元 (白百合女子大学)

I-C-3 子どものQOLに関連する母親のアイデンティティ

○浅見 侑子 (聖心女子大学大学院文学研究科)

柴田 玲子（聖心女子大学）

第2会場 M2302 9:15～10:45

ポスターD 9:15～10:05

座長 益子 育代（都立小児総合医療センター）

II-D-1 小学校における“がんの親を持つ児童”への支援についての検討

－教師・養護教諭対象のアンケート調査から－

○神前 裕子（東邦大学周産期人材育成推進室）

小林 真理子（放送大学大学院）

II-D-2 中学校における“がんの親を持つ児童”への支援についての検討

－教師・養護教諭対象のアンケート調査から－

○小林 真理子（放送大学大学院）

神前 裕子（東邦大学周産期人材育成推進室）

II-D-3 学校教育におけるエゴグラムを用いた心の教育プログラムの有効性について

－小学校5年生の保健学習「心の健康」の中での実践から－

○菊地 紀美子（飯田女子短期大学）

川口 毅（人間総合科学大学大学院）

II-D-4 小学校における子どもの自己主張、他者配慮能力について

－学校享受感、家庭からのサポートとの関連－

○小川 洸菜（聖心女子大学大学院文学研究科）

柴田 玲子（聖心女子大学）

ポスターE 10:05～10:45

座長 河野 陽一（千葉大学大学院）

II-E-1 サウンドスペクトログラムによる音刺激を用いた発声トレーニング効果の実証

－7歳難聴男児の事例を用いて－

○福原 安里（青山学院大学大学院 教育人間科学研究科）

古荘 純一（青山学院大学）

田中 大介（昭和大学附属豊洲病院）

松崎 くみ子（跡見学園女子大学）

福原 博篤（昭和大学附属豊洲病院）

II-E-2 イルカとの触れ合い活動 ー生理・心理的变化ー

○本間 亜矢子（昭和大学医学部第2生理学教室）

正岡 ゆり（昭和大学医学部第2生理学教室）

原 英喜（國學院大學）

松崎 くみ子（跡見学園女子大学）

本間 生夫（昭和大学医学部第2生理学教室）

II-E-3 小児気支喘息におけるネブライザーの音響学的特性に関する検討 第2報
—「アレルギー疾患診断・治療ガイドライン 2010」掲載の8機種について—

○田中 大介（昭和大学附属豊洲病院小児科）
福原 博篤（昭和大学附属豊洲病院小児科）
校條 愛子（昭和大学附属豊洲病院小児科）
藤巻 孝一郎（昭和大学附属豊洲病院小児科）
板橋 家頭夫（昭和大学医学部小児科）

11:00～11:50 <教育セミナーⅡ> 2号館3階 M2304

「子どもの健康に活かす動作法」

座長 大矢 幸弘（国立成育医療研究センター）

講師 鶴 光代（跡見学園女子大学）

12:00～12:55 昼休み 理事会 2号館3階 M2306

13:00～13:30 総会 2号館1階 ブロッサムホール

13:30～14:25 <基調講演> 2号館1階 ブロッサムホール

「子どもの幸せを考える—フィンランドと日本の子どもたち—」

座長 長嶋 正實（愛知県済生会病院）

講演者 松本 真理子（名古屋大学）

14:30～16:45 <シンポジウムⅡ> 2号館1階 ブロッサムホール

「子どものQOL尺度を活用する」

座長 田中 大介（昭和大学附属豊洲病院）

柴田 玲子（聖心女子大学）

- ① 小学生版・中学生版 QOL 尺度
柴田 玲子（聖心女子大学）
- ② 幼児版 QOL 尺度
根本 芳子（昭和大学医学部小児科）
- ③ 慢性腎臓病と QOL
伊藤 雄平（久留米大学医療センター）
- ④ 発達の困難さと QOL
田中 大介（鳥取大学）
- ⑤ 不安・抑うつと QOL
古荘 純一（青山学院大学）
- ⑥ メディア接触と QOL
長谷川 真里（横浜市立大学）
- ⑦ 学校現場での活用
岸 達也・宮下 和子（品川区立第二延山小学校）

16:45 閉会

閉会挨拶 松崎 くみ子（跡見学園女子大学）

次期大会長挨拶 神山 潤（東京ベイ・浦安市川医療センターセ